

PRESS RELEASE



2026 年 10 月 28 日
株式会社 LivEQuality 大家さん

東京都初の官民連携アフォーダブル住宅ファンド において最大規模の 「リブクオリティ TOKYO アフォーダブル住 宅」、第一号物件の入居者募集を開始

世帯年収 600 万円未満(※1)の子育て世帯へ、安心安全な「住まい」と「つながり」を提供

株式会社 LivEQuality 大家さん（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長 CEO：岡本拓也、以下「LivEQuality 大家さん」）は、東京都初の「官民連携アフォーダブル住宅供給促進ファンド」のもとで共同運営する「リブクオリティ TOKYO アフォーダブル住宅供給投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）における第一号物件の入居者募集を、2026 年 10 月 28 日(水)より開始します。あわせて、物件情報や募集条件、申し込み方法などを掲載した専用サイトを同日より公開します。

専用サイト：<https://tokyo-affordable-housing.co.jp/>

TOKYOアフォーダブル住宅

トップ

申込みまでの流れ

空室一覧

よくある質問

説明会に申込み

TOKYO アフォーダブル住宅

東京都の「官民連携アフォーダブル住宅
供給促進ファンド事業」による供給



家賃の安心と、くらしの安心。
東京で子育てする毎日に、
余白とつながりを



都民優先
子育て世帯 &
世帯年収
600万円未満
限定
※家賃負担率30%

■ 安心安全な「住まい」と「つながり」を東京へ

近年、東京都内では住宅価格や家賃の上昇が続き、特に子育て世帯やひとり親世帯など、住居費の負担が大きい世帯にとって、安心して暮らせる住まいの確保が難しくなっています。LivEQuality 大家さんは、これまで名古屋市を中心に、シングルマザー世帯へ周辺相場より抑えた家賃で良質な住まいを提供してきました。その中で大切にしてきたのが、安心安全な「住まい」と、困ったときに相談できる人や地域との「つながり」です。LivEQuality 大家さんは、この2つを一体で届けることを「日本版アフォーダブルハウジング」と位置づけています。

今回、この取り組みを東京へ広げる第一号物件の入居者募集を開始します。入居後は、地域情報の発信やオンライン等での個別相談ができる環境づくりなどのサポートを通じて、入居者が地域や必要な支援につながる環境づくりに取り組みます。

■ 第一号物件について

本物件は、東京都江戸川区に位置する、賃貸住宅です。東京メトロ東西線「西葛西」駅から徒歩16分に位置しています。周辺にはスーパーマーケットなどの生活施設があるほか、図書館や小中学校、公園など、子育て世帯の暮らしを支える施設や豊かな自然環境がそろっています。東京メトロ東西線を利用して都心方面へアクセスできる一方、身近に水辺や緑を感じられる住環境です。

また、住戸はファミリータイプで、暮らしやすい広さと設備を備えた住まいを、周辺相場より約25%（※2）抑えた家賃で提供します。

【物件概要】

所在地：東京都江戸川区（詳細住所非公開）

交通：東京メトロ東西線「西葛西」駅 徒歩16分（最寄りバス停より徒歩8分）

間取り：2DK～3DK

住戸面積：43～54 m²

■ 募集概要

募集開始日：2026年10月28日(水)

募集対象：世帯年収600万円未満(※1)の子育て世帯等を基本とする

アフォーダブル住戸割当予定数：最大23戸（計画。現入居者退去後に順次切替）

申込方法：オンライン説明会参加後、オンラインでの選考申込

入居者の選定方法：選考と審査

オンライン説明会日時：①11月4日(水)19:00～20:00／②11月7日(土)10:00～11:00

申込締切：11月11日(水)23:59

募集サイト：<https://tokyo-affordable-housing.co.jp/>

※ 応募条件や提出書類などの詳細は、募集サイトをご確認ください。

■ 株式会社 LivEQuality 大家さん 代表取締役社長 CEO 岡本拓也 コメント

東京で家賃の負担が重くなるなか、住まいの選択肢が限られる子育て世帯に、無理のない家賃で安心して暮らせる住まいを届けたいと考え、本ファンドの組成に参画しました。広さや住環境に加え、入居後に相談できる人とのつながりも大切にしたい。東京都と民間の皆さんと進める今回の第一号物件は、その思いを東京で形にする第一歩です。入居される方々の声にも耳を傾けながら、子育て世帯の暮らしを支える住まいを、一つひとつ着実に増やしていきます。

■ 「リブクオリティ TOKYO アフォーダブル住宅供給投資事業有限責任組合」について

本ファンドでは、家賃負担を理由に住まいの選択肢が限られやすい子育て世帯等に住宅を届けるため、所得要件を設けています。東京都内で供給を計画する約200戸のうち約70戸を、主たる申込者と配偶者・婚約者の収入合計が600万円未満の子育て世帯等に、周辺の市場の約25%抑えた家賃で提供することを目指します。

東京都から40億円、民間から40億円以上の出資を受け、株式会社 LivEQuality 大家さんと株式会社マックスリアルティーが共同 GP としてファンドを運営します。また、株式会社りそな不動産投資顧問がアセットマネジメント業務、LivEQuality 大家さんがサブアセットマネジメント業務を担います。

本ファンドでは今後も、東京都内で物件の取得を進め、必要に応じてリフォーム等を実施しながら、子育て世帯等が安心して暮らせるアフォーダブル住宅の供給を拡大してまいります。

ファンド名称：リブクオリティ TOKYO アフォーダブル住宅供給投資事業有限責任組合

ファンド規模：80 億円以上（想定）

東京都出資額：40 億円

民間出資額：40 億円

運用期間：10 年間（最長5年間の延長が可能）

総供給戸数：約200戸（予定）

アフォーダブル住宅戸数：約70戸（見込み）

対象：世帯年収600万円未満(※1)の子育て世帯等を基本とする

家賃水準：市場家賃の平均75%程度

■ LivEQuality グループについて

LivEQuality（リブクオリティ）は、アフォーダブル住宅の取得・運営・資金調達を担う株式会社
LivEQuality 大家さんと、入居者への相談・伴走支援を担う認定 NPO 法人 LivEQuality HUB の 2 法人からなる
グループです。

住まいを起点に、だれもが自分らしく生きられる社会を目指し、2022 年より名古屋でシングルマザー世帯
を中心に「日本版アフォーダブルハウジング」を提供してきました。

※1 今後調整を行う可能性があります。

※2 値引き率は「リブクオリティ TOKYO アフォーダブル住宅供給投資事業有限責任組合」で取得・運用する
アフォーダブル住戸全体での目標水準です。値引き率は物件・住戸により異なります。

【会社概要：株式会社 LivEQuality 大家さん】

会社名：株式会社 LivEQuality 大家さん

所在地：愛知県名古屋市熱田区千年一丁目 11 番 3 号

代表者：代表取締役社長 CEO 岡本拓也

設立：2022 年 11 月

事業内容：アフォーダブル住宅の取得・運営、資金調達等

HP:<https://livequality.co.jp/ooya>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 LivEQuality 大家さん PR 担当：田形 梓

TEL：080-5695-6862

MAIL：pr@livequality.co.jp

住所：愛知県名古屋市熱田区千年 1 丁目 11 番 3 号